第 14 回『創造する伝統賞』　申請マニュアル

2022 年 5 月 31 日 修正版

目　次

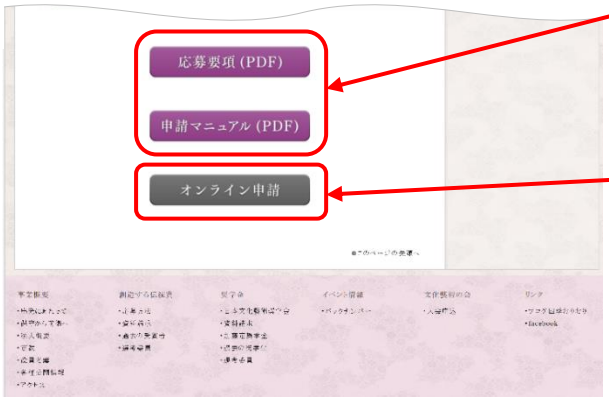
- 応募要項・申請方法・問い合わせ先・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
- オンライン申請
  - 申請者の基本情報／申請者の連絡先／所属機関等連絡先／最終学歴／現職・・・2
  - 添付資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
  - 活動を示す資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
  - 推薦について／応募事由／一時保存／入力内容の確認／修正／送信（提出）・・5
- 郵送等での申請
  - 応募用紙①②・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
  - 応募用紙③④・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
  - 活動実績を示す資料について／提出方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8

応募要項・申請方法

申請方法は、オンライン申請と郵送等での申請の 2 種類あります。
申請フォームには、応募受付期間（2022 年 6 月 1～ 30 日）のみアクセスできます。初回にアカウントを取得し、次回以降は ID とパスワードでログインしてください。応募受付期間は何度でもログインして編集することが可能です。

トップページ＞奨学金＞
創造する伝統賞＞応募方法

http://www.jp-artsfdn.org/award/enter/



応募要項（PDF）　申請マニュアル（PDF）
をクリックすると PDF がひらきます。
必ずよく読み、申請の準備をはじめてください。

オンライン申請
受付期間中（2022 年 6 月 1 日~30 日）のみボタンが紫色になり、クリックすると申請フォームがひらきます。

お問い合わせ　　入力方法や資料の作成方法など、ご不明な点は、まずはメールでご連絡ください。

公益財団法人 日本文化藝術財団　事務局
E-mail｜jimukyoku@jp-artsfdn.org

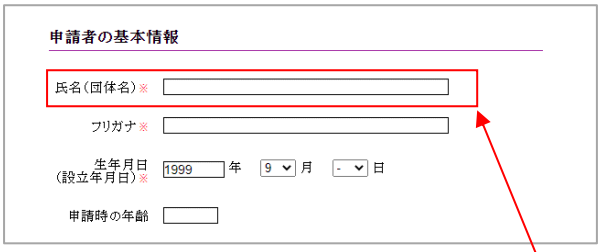
メールのタイトルを「創造する伝統賞問合せ：申請者氏名」とし、本文に問合せ内容をでき

オンライン申請

応募受付期間中に申請フォームにアクセスし、各項目に必要な情報を入力してください。
各項目の記載内容の詳細については、郵送等での申請
応募受付期間前・締切後は申請フォームにアクセスすることができません。

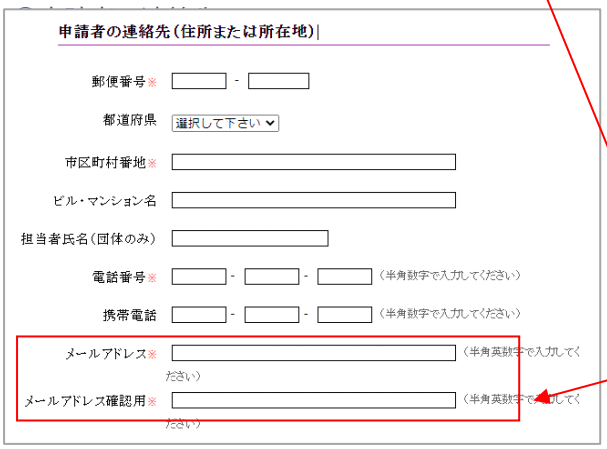
「※」のついている項目は必須項目です。空欄のままでは申請できません。

○申請者の基本情報



【氏名（団体名）】氏・名の間に全角スペースを入れる
【フリガナ】全角カタカナで入力

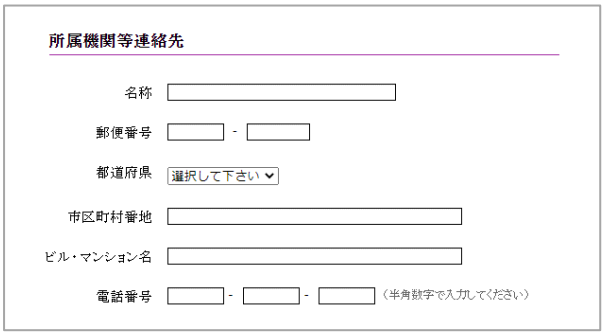
※団体で申請する場合
【生年月日】団体の設立年月日
【申請時の年齢】入力は不要です



申請内容の確認、結果の通知先となる連絡先を入力してください。

氏名・メールアドレスの入力後に、申請フォーム最下部にある「一時保存」ボタンをクリックすると、登録したメールに次回以降ログインするためのパスワードが送信されます。

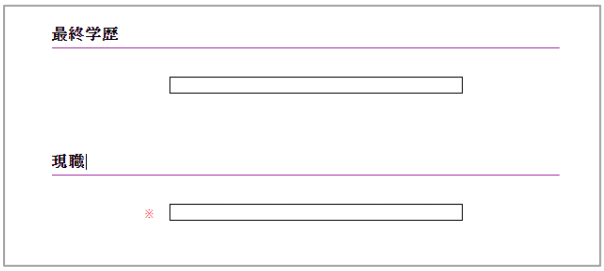
○所属機関等連絡先



「申請者の連絡先」に連絡がとれない場合に使用することがあります。
必須ではありませんが、なるべく入力してください。

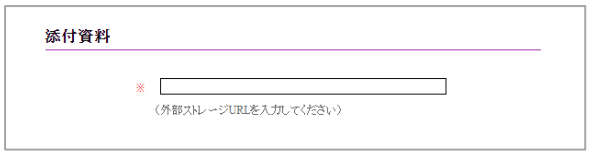
団体の場合は「申請者の連絡先」以外の構成員の連絡先等を入力してください。

○最終学歴／現職



【最終学歴】団体の場合は不要
【現職】本賞の対象となる活動の職業
（例）美術家、〇〇研究家、〇〇演奏家

○添付資料



以下 1～3 のデータを 1 つのフォルダにまとめ、外部ストレージ等を利用し、申請フォームの【添付資料】欄にダウンロード URL を記載してください。

- ⇨ フォルダ名を「添付資料_〇〇〇〇（申請者氏名）」としてください。
- ⇨ データは PDF または jpeg で準備してください。
- ⇨ オンラインストレージ等を利用する場合は、ダウンロードの有効期限を必ず 1 週間以上で設定してください。

1. 略歴

以下、経歴と活動実績をわけて記載し、excel、word、PDF のいずれかでご用意ください。

＜経歴＞

最終学歴、職歴等。団体の場合は沿革。主要な 5 件程度を記載してください。

＜主な活動実績＞

展覧会や公演の開催、研究発表、出版、受賞等。主要な 10 件程度を記載してください。

（記載例）

申請者名：〇〇〇〇

＜経歴＞
XXXX 年　〇〇大学〇〇学部〇〇科　卒業
XXXX 年　株式会社△△△　入社
XXXX 年　株式会社△△△　退社
XXXX 年　〇〇大学 准教授に就任　現在に至る

＜活動実績＞
XXXX 年 X 月　個展『〇〇』（△△ギャラリー／東京）
XXXX 年 X 月　アートフェア××に出展（△△△／中国）
XXXX 年 X 月　〇〇〇賞 入選（××芸術協会）
XXXX 年 X 月　講演会「〇〇」（△△大学／東京）

2. 推薦書

募集要項の最後についている郵送用の「応募用紙③推薦書」を参考にして、A4 縦書きの体裁で作成してください。項目に漏れがないようご注意ください。

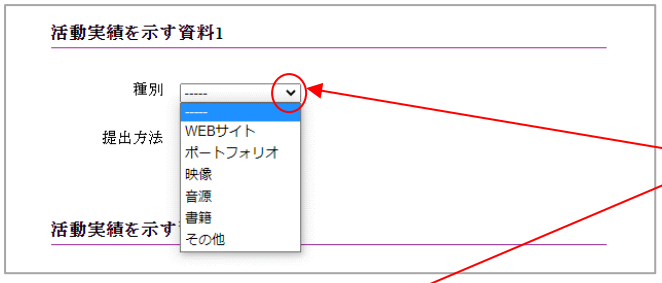
「応募用紙③推薦書」に入力または手書きしたものを PDF データでご提出いただいても結構です。

3. 活動を代表する作品画像または論文の要約等

活動を代表する以下のいずれかの資料を 1 点のみご用意ください。

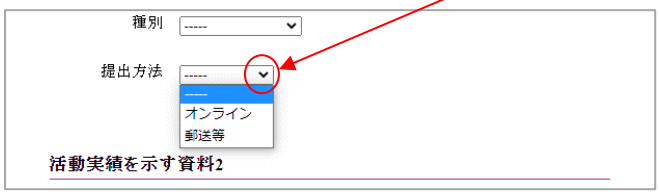
・作品等の画像資料（PDF または jpeg）　※キャプションや簡単な説明の別添可
・論文の要約等のテキスト資料（2000 字以内／PDF）

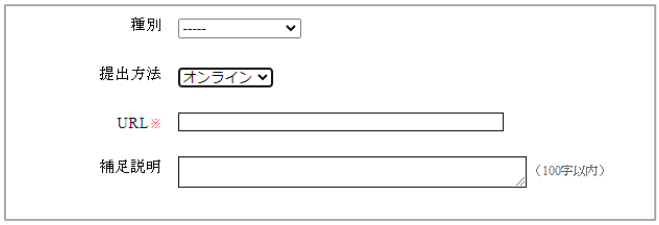
○活動を示す資料



【種別】【提出方法】プルダウンで選択してください。

「∨」をクリックすると選択肢が表示されます





【提出方法】で「オンライン」を選択すると、
【URL】と【補足説明】の欄が表示されます。

【URL】には外部ストレージ等のダウンロード URL を、
【補足説明】には当該資料の説明や注目すべき箇所について完結に記入してください。（空欄可）

【提出方法】で「郵送等」を選択すると、
【活動を示す資料 5】のあとに
【資料の返却希望】欄が表示されます。
希望の項目にチェックをいれてください。

提出できる資料は 5 点までです。応募要項の「活動を示す資料提出要領」に沿って準備をしてください。

- WEB サイト
  申請者のホームページや SNS 等。ただし 5 分を超える動画（Youtube 等）については別途映像資料として 1 つの動画を 1 点として申請してください。
- 作品等画像資料
  複数の作品を提出する場合は、20 点以内を目安にフォルダにまとめてください。
- 映像資料
  1 本の映像を 1 点とカウントします。
  5 分以上ある場合は、補足説明欄に必ず注目すべき箇所（タイム）を記入してください。
- 論文等の長文資料
  要約したものがある場合は、そちらを提出してください。
  原文を提出する場合は、注目すべき箇所がわかるように、マーカーをする等工夫してください。

活動実績を示す資料の全部または一部を郵送等で提出することも可能です。希望する場合は「郵送等での申請」の内容にしたがって、申請者名でお送りください。

○推薦について／応募事由

【推薦について】「他薦」「自薦」のいずれかにチェックをいれてください。
「他薦」の場合は、【添付資料】で必ず推薦書を添付してください。

【応募事由】欄は右下をクリックしながらカーソルを動かすと大きく広げることができます。
文章のチェックがしやすいように、枠のサイズを変更して入力してください。

○一時保存

入力の途中で保存したい場合は、「一時保存」ボタンをクリックしてください。

初回　→　登録のメールアドレスに、次回ログインに必要なパスワードとログインページの URL をお送りします。

2 回目以降　→　初回登録時にお知らせしたログインページにアクセスし、ログインして編集を続けてください。

※注意※
メールアドレスの登録は 1 回のみ有効です。同じメールアドレスで同年度内に複数のアカウントを作成することはできません。
また、アカウントは年度ごとにリセットされます。次年度以降に申請される際は、新たに登録をお願いします。その際、登録するメールアドレスは、今回使用のものでも可能です。

○入力内容の確認／修正／送信（提出）

すべての項目の入力が完了したら、「確認する」ボタンをクリックし、申請へ進みます。

入力内容を確認し、修正等がなければ
「この内容で送信する」をクリックしてください。
※送信ボタンをクリック＝提出です。
　編集画面には戻れなくなります。ログインページからログインすることもできなくなりますので、十分に確認をしてから送信してください。

⇒以上で申請は完了です。
　申請内容を記載した受付メールをお送りします。

修正等がある場合は「入力画面に戻る」で編集を続けることができます。

郵送等での申請

○ 応募用紙

（記入例）

No.[　　] [　　]①

『創造する伝統賞』 応募用紙① 2021 年 6 月 XX 日

公益財団法人 日本文化藝術財団

理事長　徳 山　豊 殿

下記の通り『創造する伝統賞』に応募します。

※の項目は団体は記載不要

氏名（団体名）	フリガナ　ニホン　アヤコ 日本　文子
生年月日（設立年月日）	西暦 1980 年 4 月 1 日 （41 歳）
住所又は所在地等	（住所）〒100-0001　東京都XX区XXXX　1-2-3 〇〇マンション　405 （TEL）012-345-6789　（携帯電話）090-8765-4321 （e-mail）abcdefg@hijklmnopqrstuvwxyz
所属機関連絡先等（団体は代表者）	（名称） （住所）〒100-0001　東京都XX区XXXX　6-7-8-9 （TEL）012-1212-3434
最終学歴※	〇〇大学　卒業
現職	現代アーティスト
活動実績を示す資料（計5点まで）	種別（WEBサイト・ポートフォリオ・映像・音源・書籍 など）／提出方法 ポートフォリオ　□オンライン　☑郵送等 書籍　□オンライン　☑郵送等 映像（DVD）　□オンライン　☑郵送等 ホームページ　http://xxxxxxx/xxx　☑オンライン　□郵送等 □オンライン　□郵送等
返却希望	☑有　□無　□郵送（切手貼付の封筒）☑宅配便等の伝票

受賞決定時には、こちらに記載の電話または携帯電話にご連絡します。
連絡のとれる電話番号をご記入ください。

本賞の対象となる活動の職業をご記入ください。

郵送等による提出を選択された場合は、原則としてすべて郵送等（印刷物・DVD・CD等）でご提出ください。
WEBサイトのURLが長くて書ききれない場合はタイトルのみ記載し、URL は提出する印刷物に明記してください。

資料の返送を希望される場合は、必ず「有」にチェックを入れてください。

No.[　　] [　　]②

『創造する伝統賞』 応募用紙②

応募者氏名	日本文子

応募者の経歴	年　月　職歴 ／ 芸術団体所属歴 ／ 沿革 XXXX年X月　〇〇大学〇〇学部〇〇科　卒業 XXXX年X月　株式会社△△△　入社 XXXX年X月　株式会社△△△　退社 XXXX年X月　〇〇大学准教授に就任　現在に至る
応募者の主な活動実績	年　月　主な芸術活動 ／ 受賞歴または研究実績 XXXX年X月　個展『〇〇』（△△ギャラリー／東京） XXXX年X月　アートフェア××に出展（△△△／中国） XXXX年X月　〇〇〇賞入選（××芸術協会） XXXX年X月　講演会『〇〇』（△△大学／東京） XXXX年　グループ展『〇〇』（△△美術館／東京） XXXX年X月　アートフェア××に出展（△△△／イタリア） XXXX年X月　〇〇〇賞入選（×××財団） XXXX年　著書「××××」出版（〇〇出版社）
応募事由	※上記活動実績のうち『創造する伝統』に相応しいといえる内容について要点をご記入ください。 ※具体的な今後の展望についてもご記入ください。 （1000 字以内）

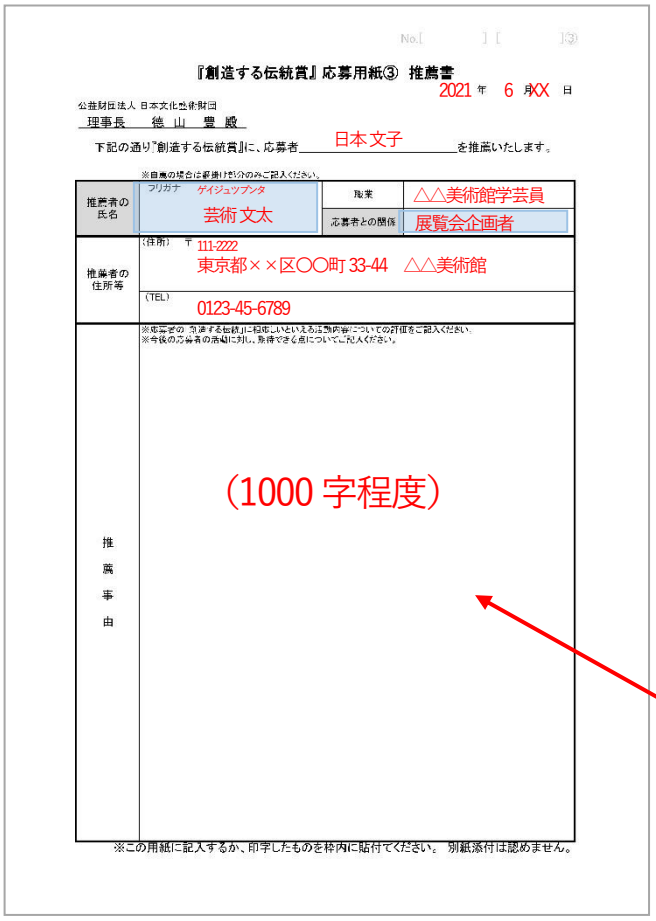
※この用紙に記入するか、印字したものを枠内に貼付してください。 別紙添付は認めません。

最終学歴、職歴等。団体の場合は沿革。
主要な5件程度を記載してください。

展覧会や公演の開催、研究発表、出版、受賞等。
主要な 10 件程度を記載してください。

記載しきれない活動歴等、プロフィールについては、ポートフォリオに入れるなど、別添資料でご提出ください。

1000 字以内で、これまでの活動の中で「創造する伝統」に相応しいといえる内容のものについて具体的かつ要点をおさえて記載してください。
また、今後の展望を示したうえで、申請に至った理由を記載してください。



No.[　　] [　　]③

『創造する伝統賞』応募用紙③　推薦書

2021 年　6 月XX 日

公益財団法人 日本文化芸術財団
理事長　徳 山　豊 殿

下記の通り『創造する伝統賞』に、応募者 日本文子 を推薦いたします。

※自薦の場合は最後の欄のみご記入ください。

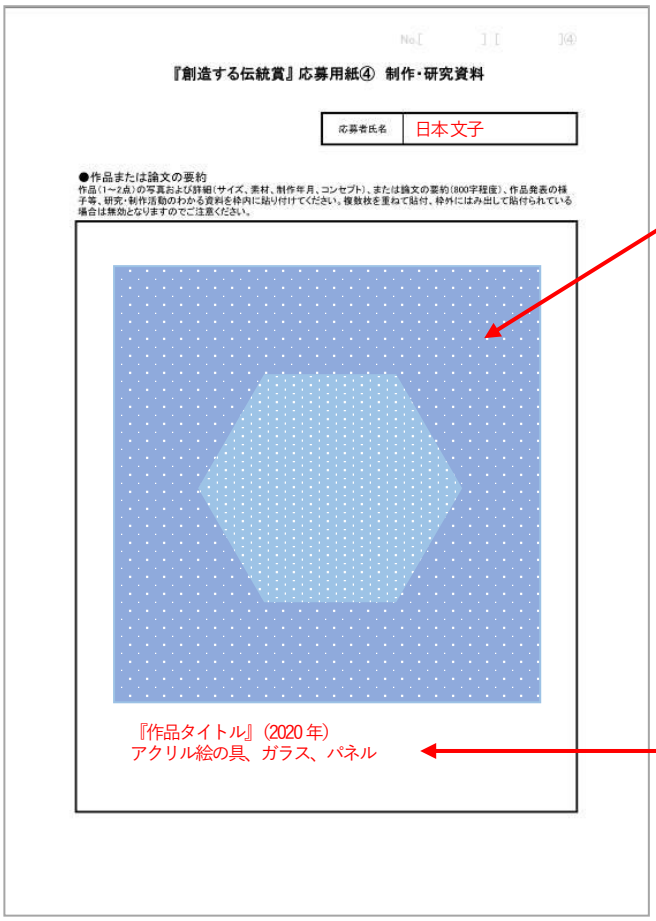
推薦者の氏名	フリガナ　ゲイジュツブンタ 芸術 文太	職業	△△美術館学芸員
		応募者との関係	展覧会企画者
推薦者の住所等	(住所)　〒 111-2222 東京都××区〇〇町 33-44　△△美術館		
	(TEL)　0123-45-6789		
推薦事由	※応募者の『創造する伝統』に相応しいといえる活動内容についての評価をご記入ください。 ※今後の応募者の活動に対し、期待できる点についてご記入ください。 （1000 字程度）		

※この用紙に記入するか、印字したものを枠内に貼付してください。 別紙添付は認めません。

推薦者について

推薦者はどのような職業の方でも可能です。申請者の活動をよく知り、「創造する伝統賞」にいかに相応しいかを補足的に説明してくださる方に依頼してください。
なお、自薦も可能です。自薦の場合は、応募用紙②の「応募事由」と内容が重複するため、推薦事由の記載は不要です。
以下 2 点のみ記入してください。
「推薦者の氏名」欄に申請者氏名を、「応募者との関係」欄に「本人」と記入してください。
他薦・自薦の別によって選考に優劣がつくことはありません。

1000 字程度を目安に記入を依頼してください。
これまでの活動の中で「創造する伝統」に相応しいといえる内容のものについての評価を、また、今後の活動で期待できることをできるだけ具体的に記載してもらってください。



No.[　　] [　　]④

『創造する伝統賞』応募用紙④　制作・研究資料

応募者氏名	日本文子

●作品または論文の要約
作品（1～2点）の写真および詳細（サイズ、素材、制作年月、コンセプト）、または論文の要約（800字程度）、作品発表の様子等、研究・制作活動のわかる資料を枠内に貼り付けてください。複数枚を重ねて貼付、枠外にはみ出して貼付られている場合は無効となりますのでご注意ください。

『作品タイトル』（2020 年）
アクリル絵の具、ガラス、パネル

自身の最近の活動を代表する画像（作品や舞台写真など）を 1 枚貼り付けてください。

論文等の文章の場合は、2000 字程度でまとめてください。

キャプションの記載は任意です。
作品タイトル、制作年、素材のほか、説明等を入れる場合は、なるべく簡潔に記載してください。

舞台写真等を貼り付ける場合は、公演タイトル、公演日、場所（会場）、場面の説明等を記載してください。

○ 活動実績を示す資料について

提出できる資料は合計 5 点まで。応募要項の「活動を示す資料提出要領」に沿って用意してください。

・WEB サイト

申請者のホームページや SNS 等。トップページを印刷してください。

5 分を超える動画（Youtube 等）については別途映像資料とし、1 つの動画を 1 点として申請してください。

・ポートフォリオ

作品写真やプロフィールなどをポケットファイルなど 1 冊にまとめてください。

書式の指定はありません。

ただし、パンフレット等の綴じたものは入れないでください。ポケットファイルに入っている資料をポケットから取り出しては閲覧しません。

・音源資料

CD で提出してください。複数作品入っている場合は、特に注目すべき作品・タイムがわかるようにメモ等をつけてください。

・映像資料

1 本の映像を 1 点とカウントします。

パソコンで再生できる映像データを DVD で提出してください。

5 分以上ある場合は、必ず注目すべき箇所（タイム）を記入したメモ等をつけてください。

・論文等の長文資料

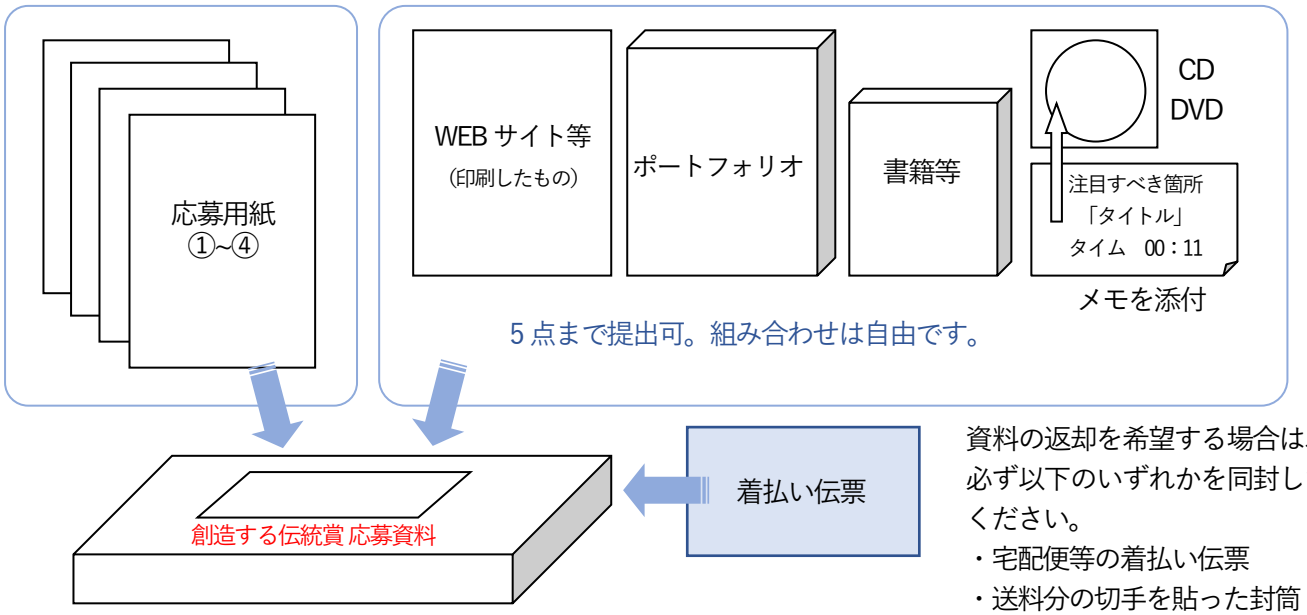
要約したものがある場合は、そちらを提出してください。

原文を提出する場合は、注目すべき箇所がわかるように、マーカーや付箋を貼るなどで示してください。

※　郵送等での提出を選択される場合は、活動実績を示す資料のデータ（オンライン）提出は受け付けません。ただし、上記に示した WEB サイト等のみ URL の記述で資料として認めます。

○ 提出方法

郵送または宅配便等でお送りください。



資料の返却を希望する場合は、必ず以下のいずれかを同封してください。

・宅配便等の着払い伝票

・送料分の切手を貼った封筒

封筒・箱などの梱包材に赤字で「創造する伝統賞 応募資料」と記入してください。

宅配便やレターパックを利用する場合は、品名欄にも記載してください。

申請書類・活動実績を示す資 料送付先

公益財団法人 日本文化藝術財団　事務局

〒107-0061　東京都港区北青山 1 丁目 7-15　　Tel：03-6434-5546